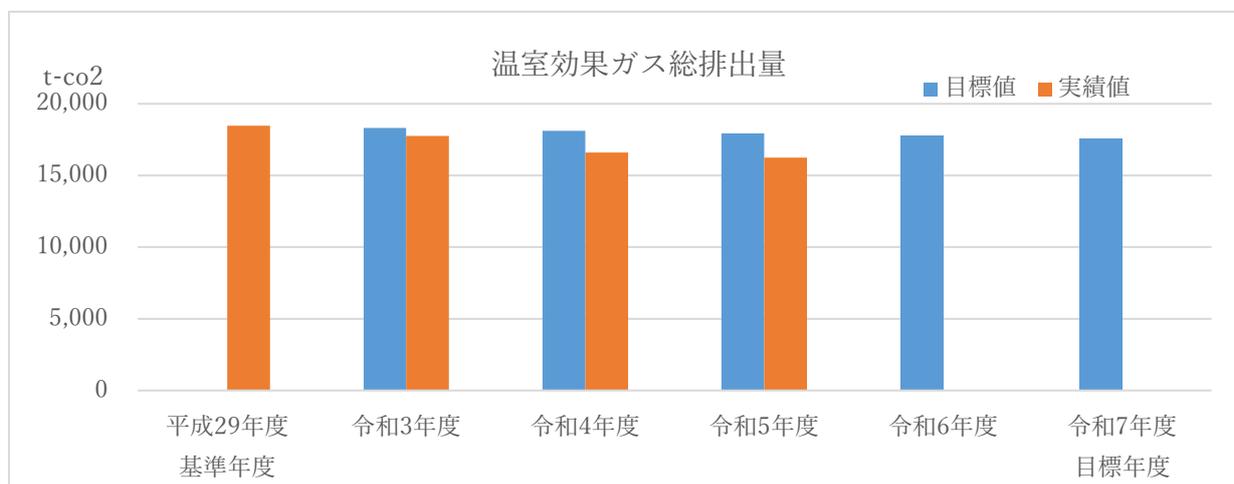


令和6年5月31日

西北五環境整備事務組合では、「地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「法」という。）に基づき、「地球温暖化対策実行計画」を令和2年度に策定し、組合の事務事業で排出されるCO<sub>2</sub>（温室効果ガス）の削減に取り組んでいます。

「西北五環境整備事務組合地球温暖化対策実行計画」（R3～R7）」に基づき、令和5年度に実施した当組合の事務事業において、温室効果ガス排出量の点検・評価を行った結果、令和5年度の温室効果ガス排出量は、基準年である平成29年度実績の18,474 t-CO<sub>2</sub>に対し、16,237 t-CO<sub>2</sub>となり、2,237t-CO<sub>2</sub>の減少となりました。

温室効果ガス 総排出量	目標値 (t-CO <sub>2</sub> )	実績値 (t-CO <sub>2</sub> )	平成29年度比(%) 目標値-5%
平成29年度	—	18,474	—
令和3年度	18,289	17,764	▲3.8
令和4年度	18,105	16,592	▲10.2
令和5年度	17,920	16,237	▲12.1
令和6年度	17,735		
令和7年度	17,550		



区分		平成29年度 (基準年)	令和5年度	増減	増減率(%)
電気	千kwh	5,882	4,574	▲1,308	▲22.2
A重油	ℓ	23,975	3,142	▲20,833	▲86.9
ガソリン	ℓ	1,119	1,195	76	6.8
軽油	ℓ	234	301	67	28.6
一般廃棄物中の廃プラスチック焼却	t	5,756	5,328	▲428	▲6.0